

バージョン 6.1

## クイック・スタート・ガイド

このガイドでは、WebSphere Portal Server の標準的なインストールの概要を説明します。



各国語バージョン: 他の言語のクイック・スタート・ガイドを入手するには、クイック・スタート CD または以下のサイトの PDF ファイルをご利用ください。 <http://www.ibm.com/support/docview.wss?rs=688&uid=swg27012019>

### 製品の概要

IBM WebSphere® Portal Server は、アプリケーション、コンテンツ、ビジネス・プロセス、およびユーザーに対して、個別設定されたインタラクションを一点から提供するために必要なポータル・サービスをすべて備え、一貫したユーザー・エクスペリエンスを実現します。

### 1 ステップ 1: ソフトウェアおよびドキュメンテーションへのアクセス



製品ソフトウェアには CD または e-イメージからアクセス可能で、どちらも Passport Advantage で入手できます。製品を Passport Advantage からダウンロードする場合は、次のダウンロード資料の指示に従ってください。

<http://www.ibm.com/support/docview.wss?rs=688&uid=swg24018765>。この製品は、単一の製品オフリングで複数のライセンス・オプションを提供します。ライセンス・オプションおよびそれぞれのライセンスのリストについては、プログラムのご使用条件を確認してください。

購入された製品オフリングには、以下のその他の IBM プログラムのすべてまたは一部に対する制限付きライセンスが含まれています。

IBM WebSphere Application Server Network Deployment、IBM DB2 Universal Database Enterprise Server Edition、IBM Tivoli Directory Server、IBM WebSphere Portlet Factory、および IBM WebSphere Portlet Factory Designer。

インストール手順を含む詳しい資料については、<http://publib.boulder.ibm.com/infocenter/wpdoc/v6r1m0/> の WebSphere Portal の Information Center を参照してください。

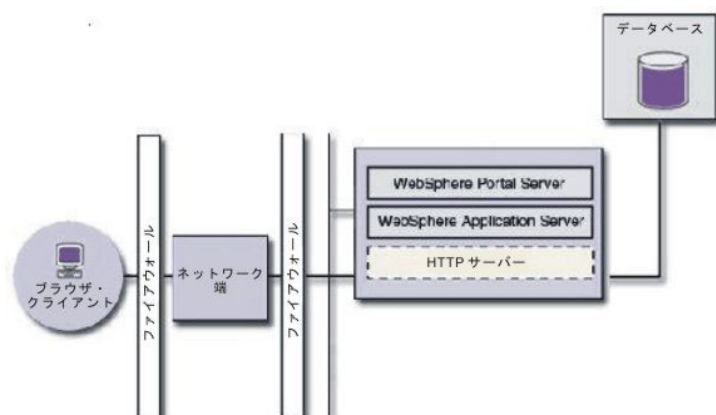
### 2 ステップ 2: ハードウェアとシステム構成の評価



システム要件について詳しくは、以下の資料を参照してください。 <http://www-1.ibm.com/support/docview.wss?rs=688&uid=swg27007791>

### 3 ステップ 3: 基本的なアーキテクチャーの確認

WebSphere Portal Server の基本的なアーキテクチャーを下図に示します。



## 4 ステップ 4: WebSphere Portal Server のインストール



クイック・インストール・シナリオ: クイック・インストール・シナリオには、WebSphere Portal Server の基本的な作業インスタンスを迅速にインストールするための段階的な手順が記載されています。

1. 以下のいずれかの方法で、インストール・プログラムを開始します。

### 方法その 1

ご使用のオペレーティング・システムに応じたセットアップ・ディスクを使用します。

- i5/OS の場合: Windows でセットアップ・ディスクのルート・ディレクトリーから `install400.bat` を実行するか、i5/OS コンソールの QSH セッションでセットアップ・ディスクのルート・ディレクトリーから `install.sh` を実行します。
- UNIX ベースの場合: セットアップ・ディスクを挿入し、CD のルート・ディレクトリーから `./install.sh` コマンドを実行します。
- Windows の場合: CD-ROM ドライブにセットアップ・ディスクを挿入し、`install.bat` コマンドを実行します。

### 方法その 2

ご使用のオペレーティング・システムに応じてダウンロードした製品コードにアクセスします。

- i5/OS の場合: Windows でセットアップ・ディスクのルート・ディレクトリーから `install400.bat` を実行するか、i5/OS コンソールの QSH セッションでダウンロードした製品のルート・ディレクトリーから `install.sh` を実行します。
  - UNIX ベースの場合: ダウンロードした製品のルート・ディレクトリーから `./install.sh` コマンドを実行します。
  - Windows の場合: ダウンロードした製品のルート・ディレクトリーから `install.bat` コマンドを実行します。
2. インストール・パネルの指示に従います。
  3. WebSphere Portal Server が実行されていることを確認するには、ブラウザで次の URL を開きます。  
`http://example.com:port_number/wps/portal`。ここで、`example.com` は WebSphere Portal Server が実行されているマシンの完全修飾ホスト名で、`port_number` は確認パネルに表示されているポート番号です。例えば、`http://www.ibm.com:10040/wps/portal` です。
  4. ここで、WebSphere Application Server 用の手動フィックスをすべてインストールすることをお勧めします。適用する必要がある手動フィックスについて詳しくは、『サポートされているハードウェアおよびソフトウェア』を参照してください。

## 詳細情報



詳細な情報については、以下のリソースを参照してください。

- WebSphere Portal Zone: <http://www.ibm.com/developerworks/websphere/zones/portal/>
- IBM Accelerator: <http://www.ibm.com/software/lotus/portal/value/>
- IBM Redbook: <http://www.redbooks.ibm.com/>
- IBM サポート: <http://www.ibm.com/software/genservers/portal/support/>

